



荒川区国際交流協会 事務局だより

2019年
2月号

2019年2月6日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局（荒川区役所3階）

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: kokusai@city.arakawa.tokyo.jp Tel: 3802-3798 Fax: 3802-4769

今後の事業予定



「見て聞いて感じて！あなたの知らない世界から見た日本」 ～第24回外国人による日本語スピーチ大会観覧者募集～

外国人による「日本語スピーチ大会」では、区内にお住まいの外国出身の方が日本の印象や出身国との文化の違いなど、日ごろの思いを発表します。発表後は、出場者との交流会と表彰式の開催を予定しています。皆様、ご家族やお友達をお誘い合わせのうえ、ぜひ会場にお越しください！

日 時 3月3日（日） 《発表》午後1時～2時30分
《交流会、表彰式》午後2時45分～4時00分（予定）

場 所 サンパール荒川3階小ホール（荒川1-1-1）

※交流会、表彰式は5階第7集会室

参加費 無料（ウィーン派遣高校生による報告や交流会も開催します）

参加者 日本語教室・サロン学習者、区内大学・専門学校留学生等 10名程度
（現在、中国、韓国、タイ、ベトナム、ドイツ出身の方からの応募があります）

申 込 直接会場へお越しください



※ボランティアを募集します

受付、会場設営、誘導等、スピーチ大会の運営にご協力いただける方を募集しています。
ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

（集合時間：3月3日正午、解散：午後4時30分頃を予定しています）

～語学スキルアップ講座「英語・日本語多読のすすめ」～

やさしい絵本からはじめて、少しずつ文字の多い本へと読み進めていく学習法である「多読」の紹介と、体験ワークショップを行います。読解力の向上につながります。

日 時 3月9日（土）午前9時45分～午後1時00分（開場：午前9時30分）

場 所 ゆいの森あらかわ 3階 多目的室（荒川2-50-1）

対 象 荒川区国際交流協会の翻訳・通訳・日本語ボランティア、または区内在住・
在勤・在学で語学学習・日本語支援に興味がある方（計30名・先着順）

内 容 ①英語多読について ②日本語多読について（無料）

講 師 酒井邦秀氏（NPO多言語多読理事長）・栗野真紀子氏（同 副理事長）

申 込 3月7日（木）までに、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、メールアドレスを
明記し、メール・電話・協会窓口でお申し込みください。



～茶道教室を開催します～

美味しい抹茶と季節の和菓子を楽しみながら、日本の伝統文化に触れてみませんか？国籍問わず参加可能で、相互交流の良い機会です。

日 時 2月8日（金）午前10時30分～正午

会 場 アクト21（男女平等推進センター）

参加費 1日につき500円（外国人の参加者は300円）

申 込 2月5日（火）までに事務局へメールまたは電話



前回実施の様子

事業報告

～日本語教室・日本語サロンの3学期がスタートしました～

1月7日（月）より日本語教室・サロンの3学期がスタートしました。新たな学習者を迎えたほか、継続の学習者やボランティアの皆様の元気な顔も見られました。新年から旧正月にかけて、中国や韓国、ベトナムの方などの中には一時帰国される方もいて、3学期は少し寂しくなる日もあります。先生やボランティアの皆様におかれましては、マッチングが難しいときなどもあると思いますが、スピーチ大会出場者のサポートを含め、変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



昼教室



夜教室



水曜昼サロン

お知らせ

～日本語サロンでのボランティア活動を再開しませんか？～

荒川区の外国人人口の増加にともない、日本語サロンの参加者が増えています。社会経験が豊富なボランティアの皆さまが、幅広い会話を通じて日本の文化を伝えてくださることを学習者も大変喜んでいますが、また、日本での生活や日本語学習のこと、将来の夢にいたるまで日本語で一所懸命に話しています。

サロンでの交流は、お互いを理解し、様々なことを学べる、楽しくてやりがいのある活動です。他のボランティアや事務局スタッフも、ボランティアOB・OGの活動の再開を心から待ち望んでおります。再開をご検討されている方は、ぜひ、事務局までご連絡をください！



事務局だよりを e-mail で配信します！
ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局だよりをカラーでご覧いただけます。是非ご登録ください。詳しくは事務局へご連絡ください。
e-mail : kokusai@city.arakawa.tokyo.jp

編集後記

事業報告で旧正月に触れましたが、旧正月と立春の違いをご存知ですか。旧正月は冬至から2回目の新月の日で今年は2月5日ですが、冬至の日の月齢次第で毎年日にちが変わります。一方、立春は二十四節気の1つ、天文学では太陽黄経（太陽の通り道）が315度の日です。今年を含め、例年は2月4日ですが、稀に前後に1日ずれます。私はこの2つの違いや日の決め方を今年初めて知りました。（安藤）